

小金井市下水道事業 今後10年間収支計画 について

次第

1. 投資計画
2. 財政計画
3. 財政収支の見通し

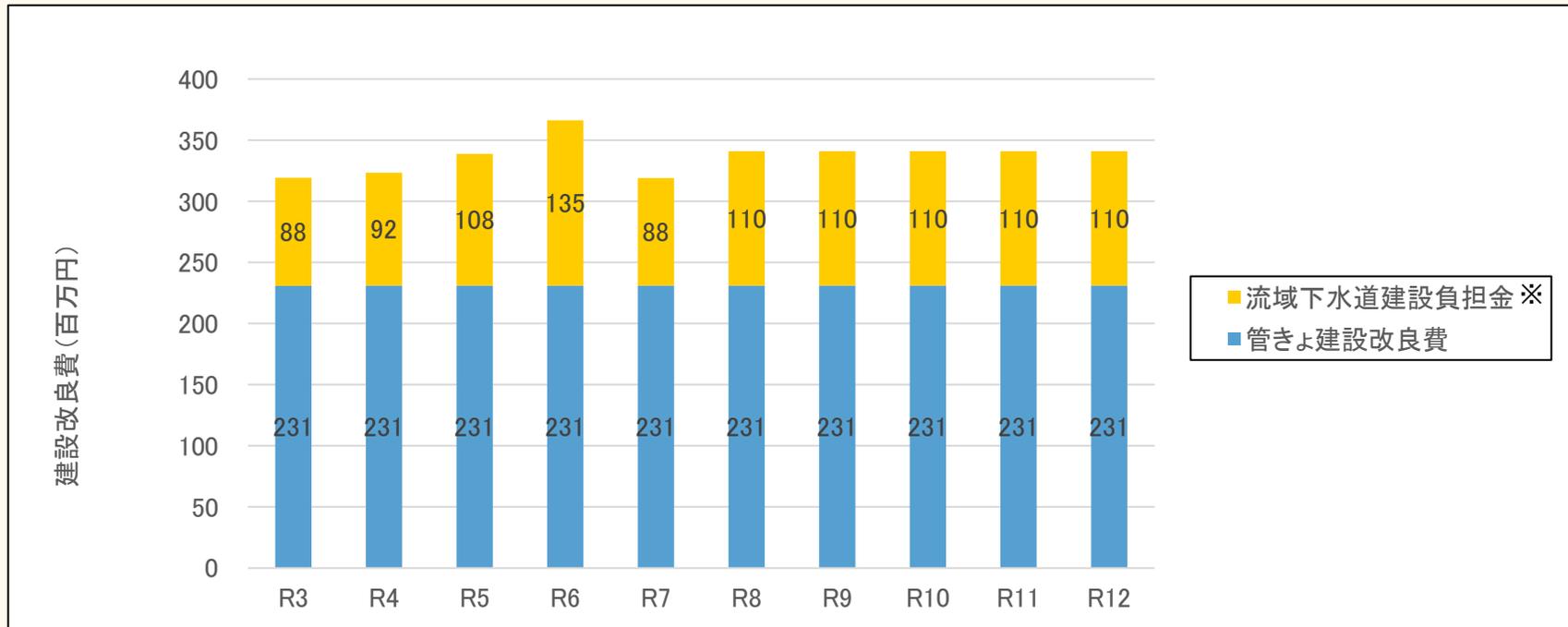
1. 投資計画

今後10年間の施策

主要施策	今後10年間の取り組み概要
老朽化対策	<ul style="list-style-type: none">・「ストックマネジメント計画」に基づき、令和2年度より5カ年で約6,500箇所を対象に点検を実施・点検結果に基づき、順次調査・改築を実施
地震対策	<ul style="list-style-type: none">・「下水道総合地震対策計画」に基づく、下水道施設の診断や耐震化等を実施・マンホールトイレの設置
合流式改善対策	<ul style="list-style-type: none">・「合流改善計画」に基づき、施設整備を継続して実施
広域化・共同化検討	<ul style="list-style-type: none">・事業経営の効率化を目指すための改革として、単一自治体を超えた広域化・共同化に関わる検討を実施

1. 投資計画

主要施策による建設改良費の見通し



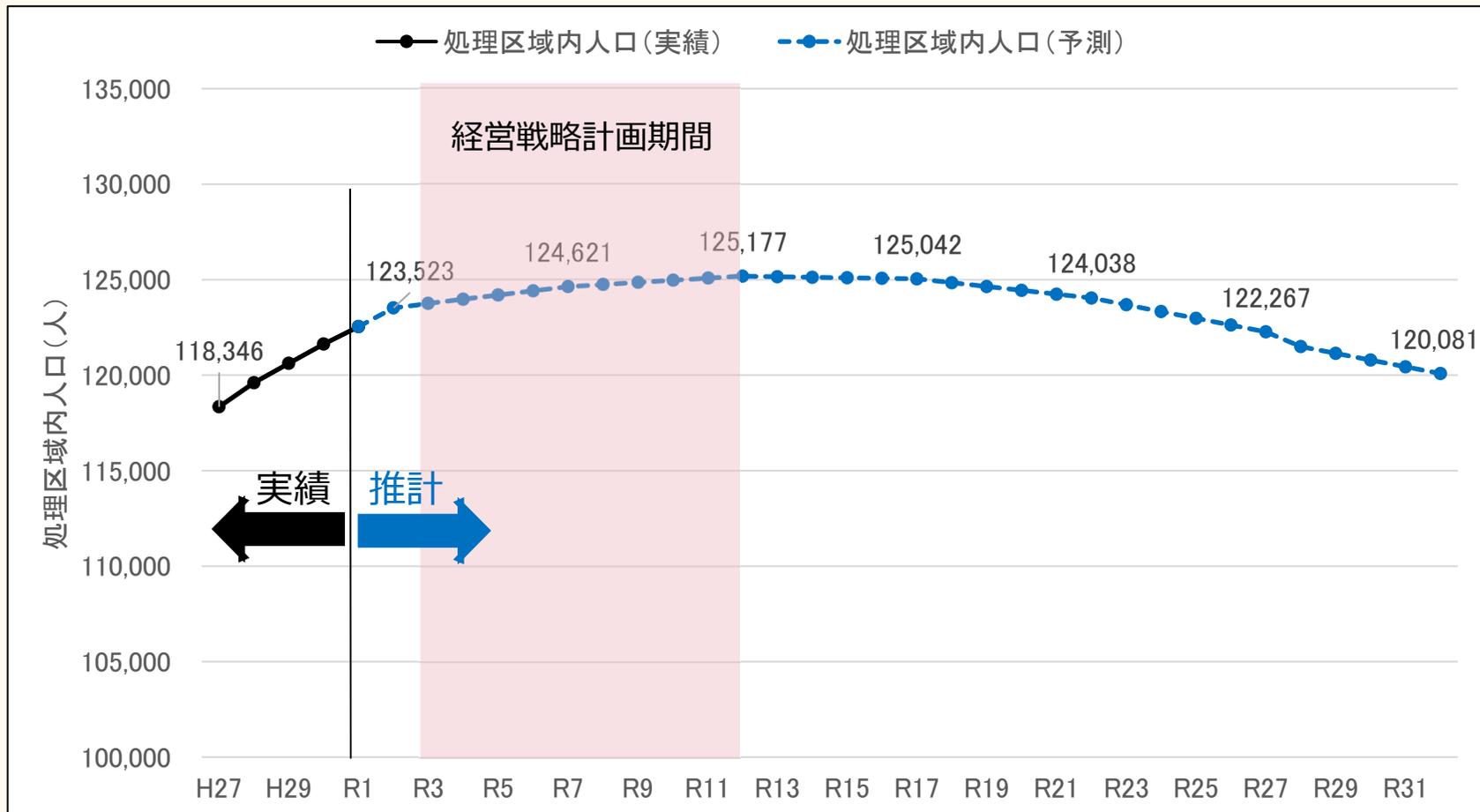
※ 流域下水道とは、2つ以上の市町村により構成する下水道であり、幹線管きよと終末水再生センターの基幹施設は都道府県が設置、管理するもの。また、これにつながる公共下水道（流域関連公共下水道）は各市町村が設置、管理する。小金井市では流域関連公共下水道を実施している。流域下水道建設負担金とは、流域下水道の建設に要する費用に対する関係市町村が負担する部分。

(単位:百万円)

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
管きよ建設改良費	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231
流域下水道建設負担金費	88	92	108	135	88	110	110	110	110	110
計	319	323	339	366	319	341	341	341	341	341

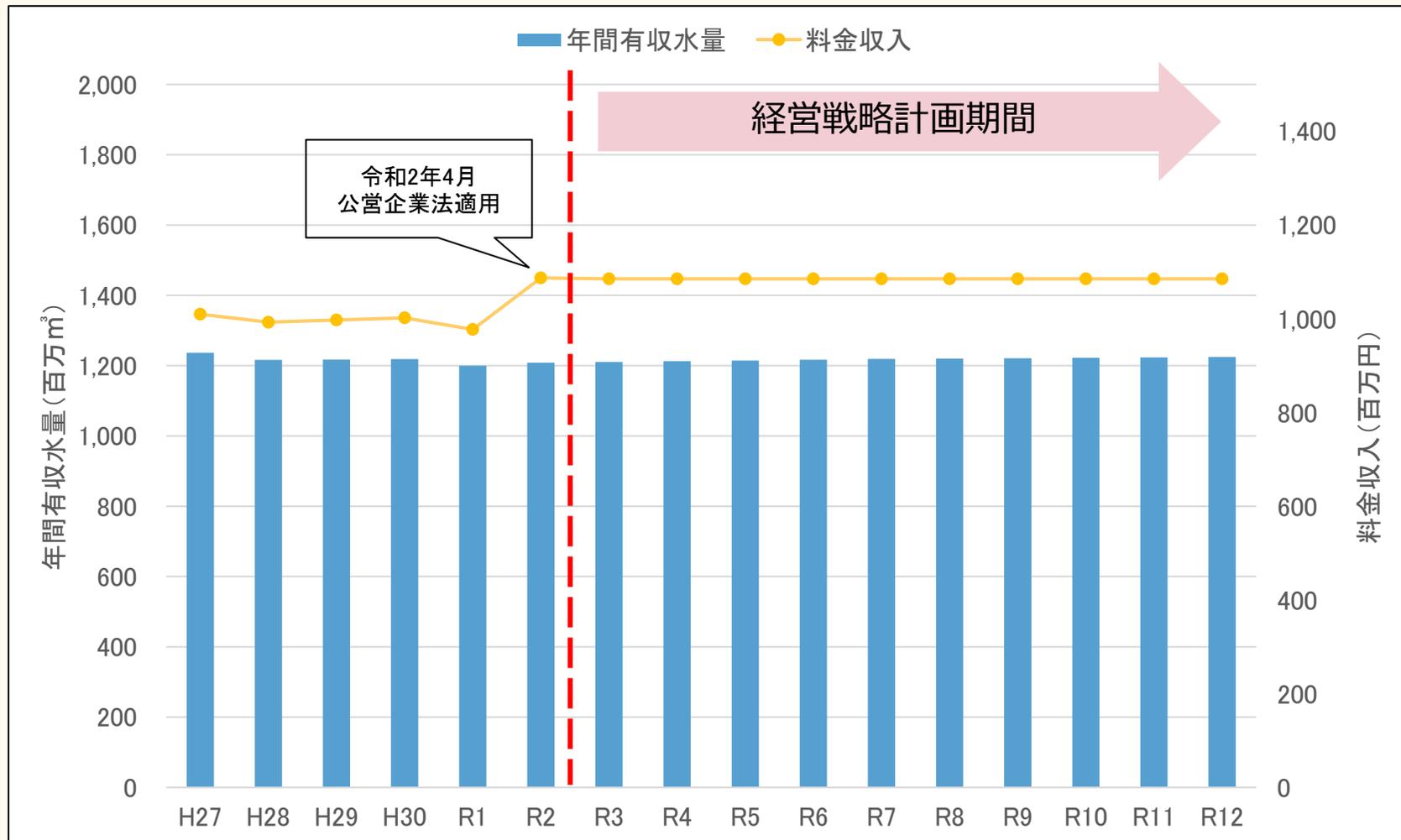
2. 財政計画

将来人口の予測



2. 財政計画

有収水量、使用料収入の予測



2. 財政計画

今後10年間における財政面の取り組み方針

取り組み	概要
適正な下水道使用料の検討	<ul style="list-style-type: none">・ 現段階では収支の均衡が取れていることから早急な使用料の見直しの必要性がないと考えている。今後、収支均衡を将来にわたり維持するために、公営企業会計の確実な運用及び投資・財政計画の見直しを行う。・ 収支ギャップの発生が見込まれた場合は、適切な使用料の見直しを検討していく。
適正な財源の確保の検討	<ul style="list-style-type: none">・ 建設改良費に係る国（都）補助金を確保する。・ 経費区分を明確にしたうえで一般会計が負担すべき経費は繰入金として適切に収入する。

3. 財政収支の見通し

【下水道事業費の構成】

小金井市では令和2年4月から地方公営企業法の財務規定の適用により、下水道事業会計として、公営企業会計に移行した。

公営企業会計として、下水道施設の維持管理に係る収入・支出である**収益的収支**と施設の建設に係る収入・支出である**資本的収支**を区分される。

収益的収支

項目		内容	
収益的収支	収入	事業活動に伴い、年度内に発生すると見込まれるすべての収益と、それに対するすべての費用の収支。	
		料金収入	下水道事業運営に必要な経費を賄うために、下水道施設利用者から徴収する使用料。
		雨水処理負担金	雨水の処理に要する費用を賄うために、一般会計から支出される経費。
		一般会計繰入金	総務省の定める繰出基準により、雨水処理費以外、一般会計が負担すべき経費。
		長期前受金戻入	資産を取得したときに、その財源に国庫補助金等が充当される場合には、その国庫補助金等は収入として一括計上せず、資産の耐用年数にわたって分割した収入。減価償却費と対になるものである。
	その他収入	上記以外に、事業活動により発生する収入。	
	支出	維持管理費	下水道施設の維持管理に要する経費。
		流域下水道維持管理負担金	流域下水道の維持管理に要する費用に対して関係市町村が負担する部分。
		企業債利息	下水道施設建設時に借り入れた企業債の利息支払金。
減価償却費		資産を取得したときに、その取得費用を一括計上せず、資産の耐用年数にわたって分割した費用。	

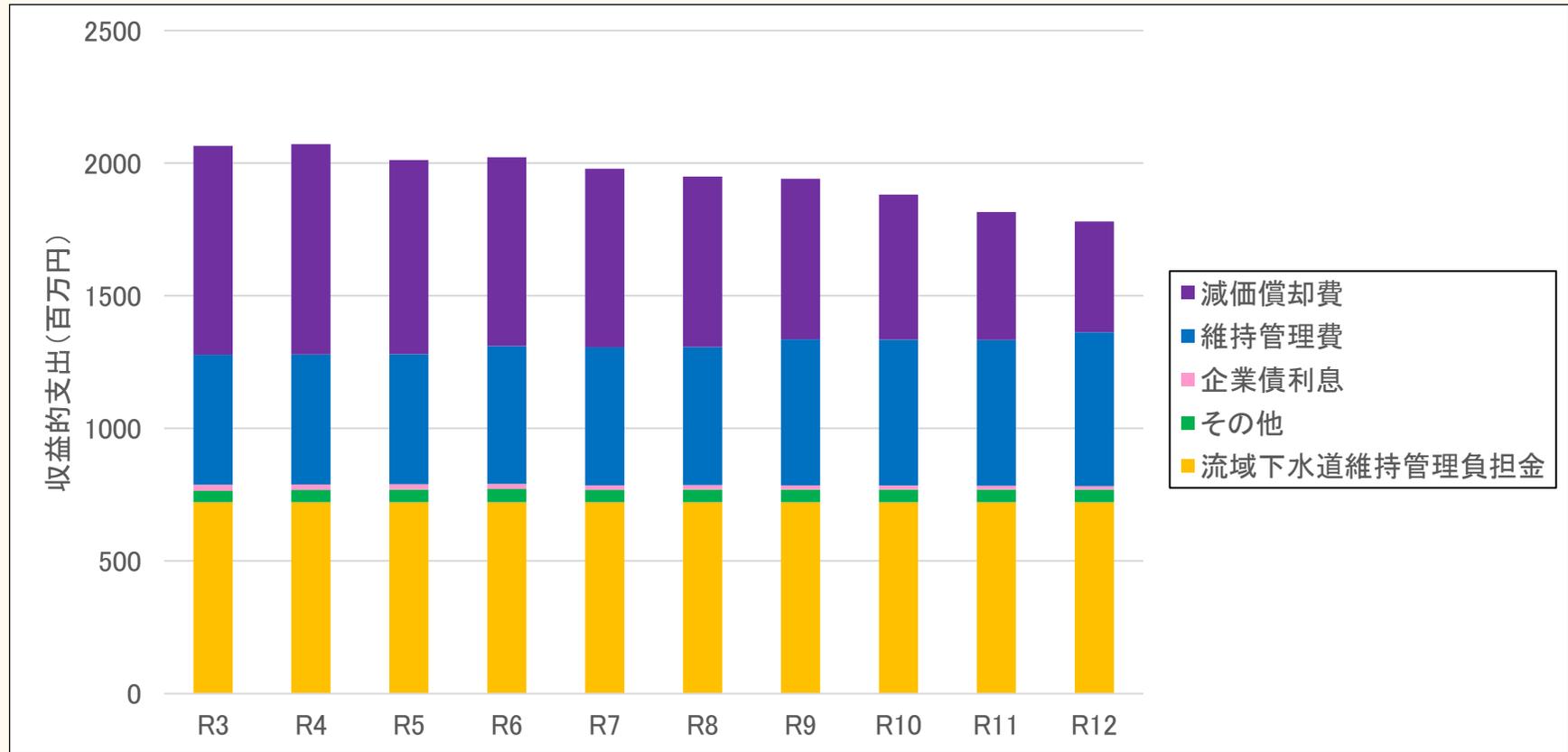
3. 財政収支の見通し

資本的収支

項目		内容	
資本的収支	収入	下水道施設の建設や、企業債の元金償還等の支出と、建設に要する資金としての企業債借入金等の資本的収入による収支。	
		国(都)補助金	下水道施設建設時に国または地方公共団体から補助される建設財源。
		企業債	建設財源として、国や銀行等から借り入れた資金。
	一般会計繰入金	一般会計から支出される経費。	
	支出	管きよ建設改良費	管きよ施設の建設に要する費用。
		流域下水道建設負担金	流域下水道の建設に要する費用に対して関係市町村が負担する部分。
企業債元金償還金		下水道施設建設時に借り入れた企業債の元金支払金。	

3. 財政収支の見通し

収益的支出

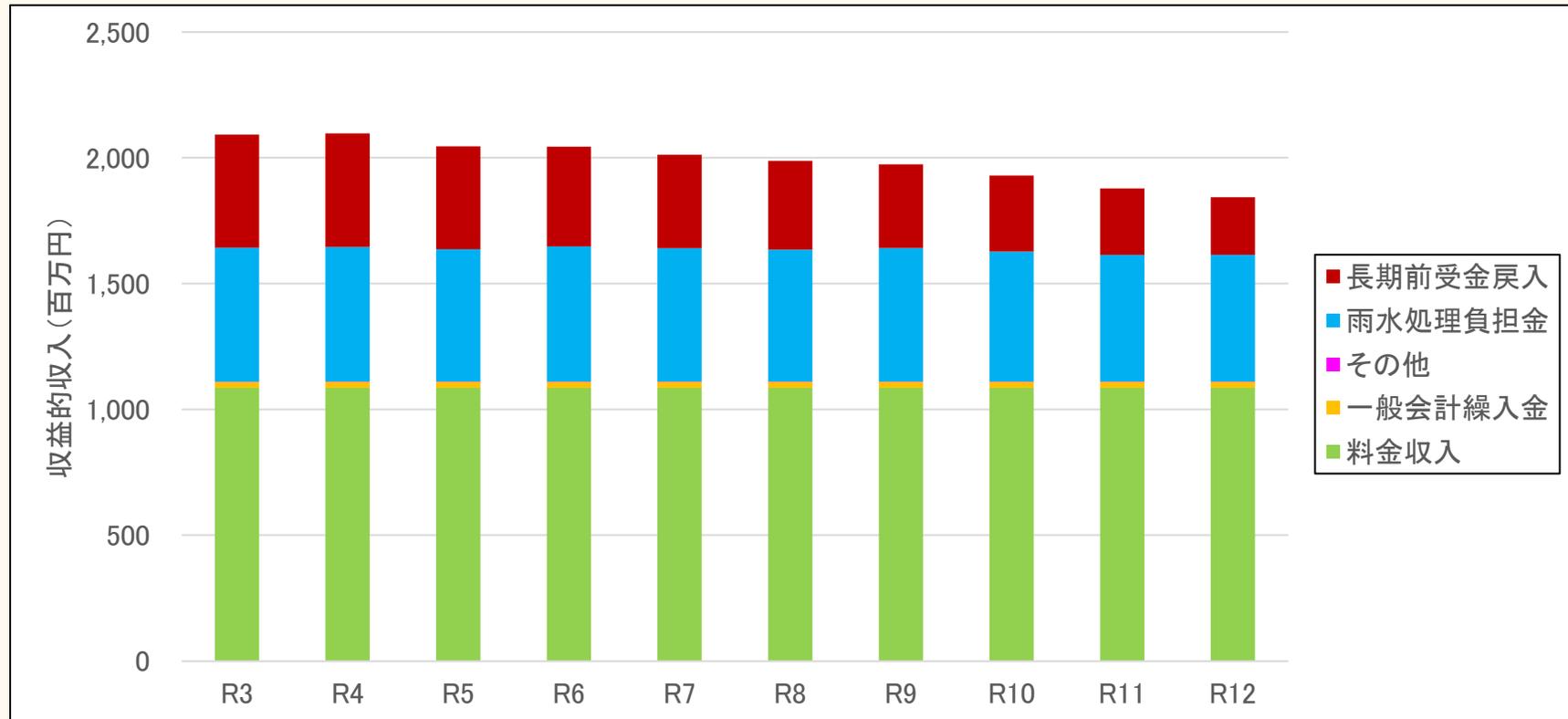


(単位: 百万円)

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
維持管理費	490	490	490	520	520	520	550	550	550	580
流域下水道維持管理負担金	721	721	721	721	721	721	721	721	721	721
減価償却費	787	793	732	711	673	643	605	547	482	418
企業債利息	23	21	20	19	18	17	16	15	14	13
その他	43	46	48	50	46	48	48	48	48	48
計	2,064	2,072	2,012	2,022	1,979	1,949	1,941	1,881	1,815	1,780

3. 財政収支の見通し

収益的収入

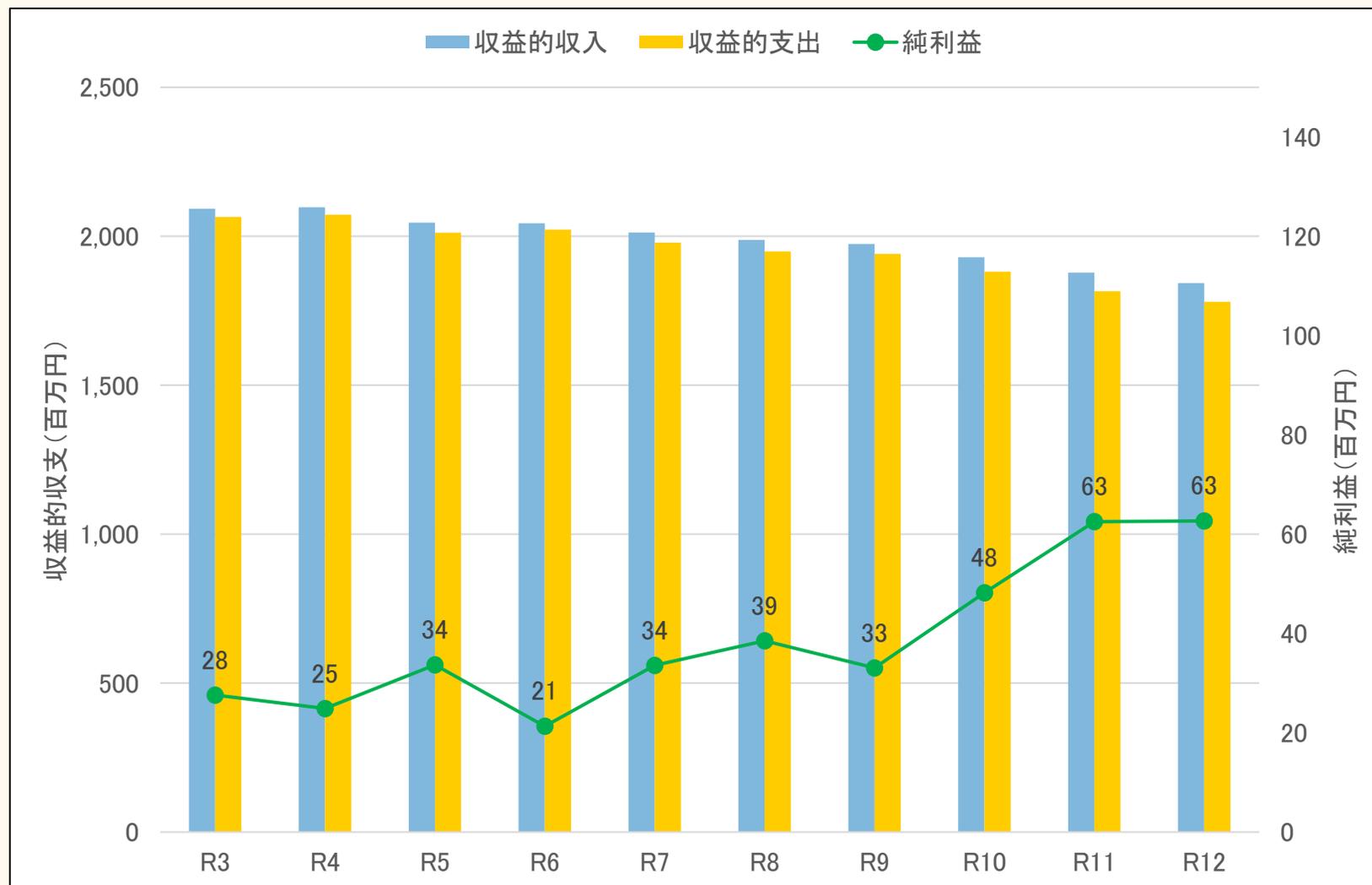


(単位: 百万円)

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
料金収入	1,085	1,085	1,085	1,085	1,085	1,085	1,085	1,085	1,085	1,085
雨水処理負担金	533	535	526	537	530	524	531	517	503	504
一般会計繰入金	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
長期前受金戻入	450	452	409	396	372	353	333	302	265	228
その他	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
計	2,092	2,097	2,045	2,043	2,012	1,987	1,974	1,929	1,878	1,842

3. 財政収支の見通し

収益的収支の見通し



3. 財政収支の見通し

資本的支出

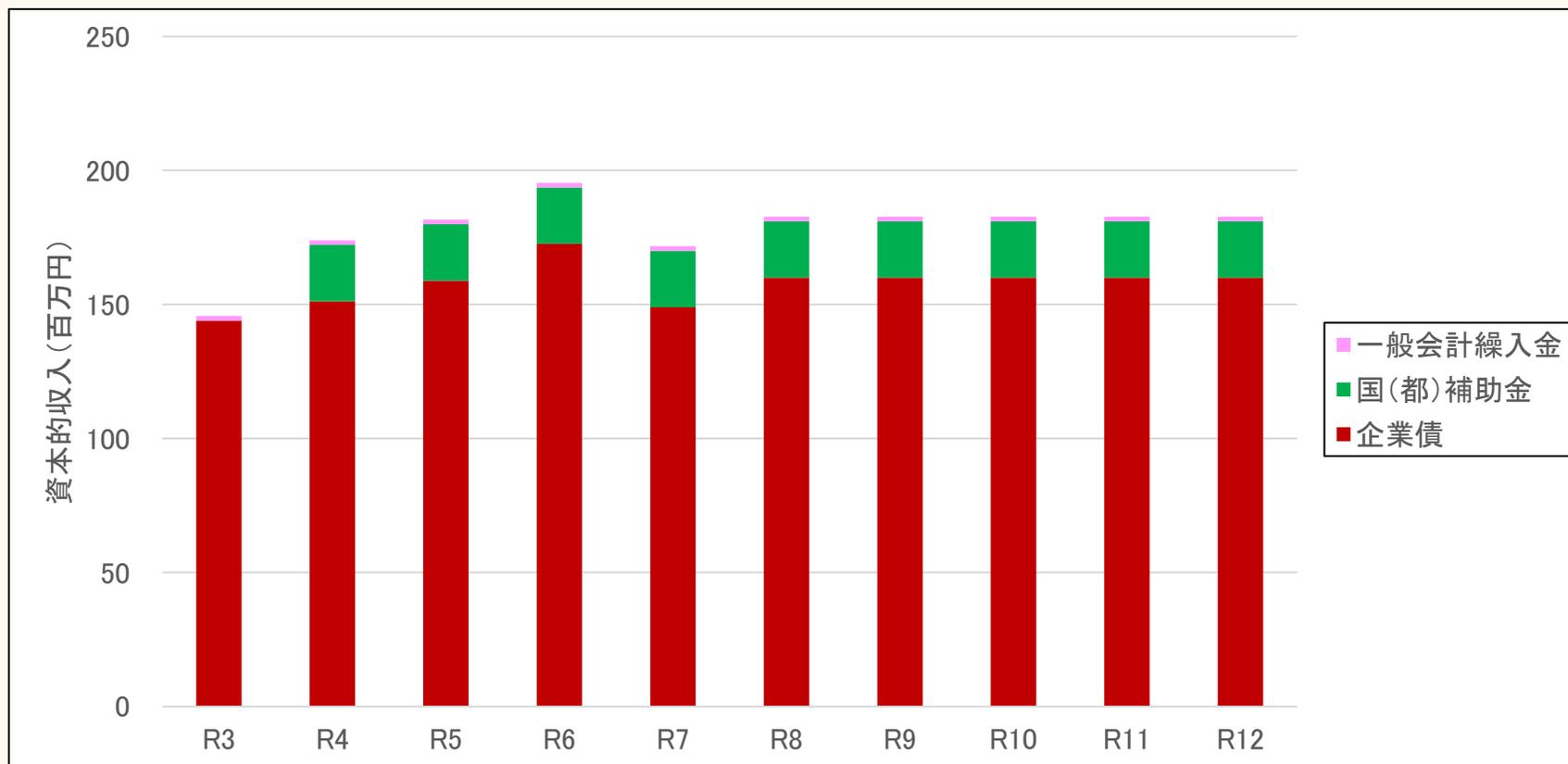


(単位: 百万円)

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
管きよ建設改良費	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231
流域下水道建設負担金	88	92	108	135	88	110	110	110	110	110
企業債償還金	88	86	81	83	87	92	102	106	111	114
計	407	409	420	449	406	433	443	447	452	455

3. 財政収支の見通し

資本的収入

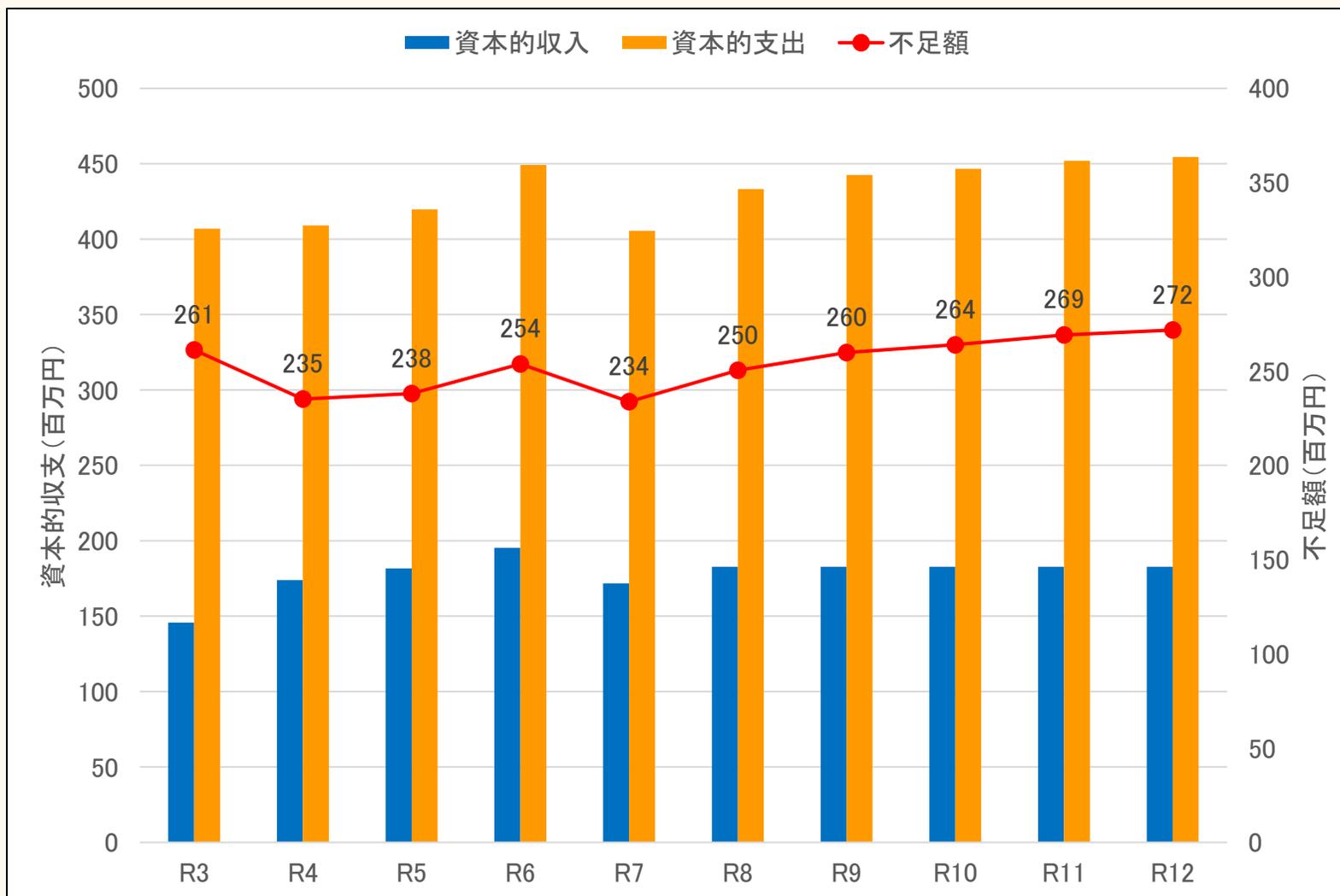


(単位:百万円)

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
国(都)補助金	0	21	21	21	21	21	21	21	21	21
企業債	144	151	159	173	149	160	160	160	160	160
一般会計繰入金	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
計	146	174	182	195	172	183	183	183	183	183

3. 財政収支の見通し

資本的収支の見通し



3. 財政収支の見通し

補てん財源について

○収益的収支

収入	支出
料金収入	維持管理費
雨水処理負担金	流域下水道維持管理負担金
	企業債利息
一般会計繰入金	減価償却費 (非現金)①
長期前受金戻入 (非現金)②	
その他収入	純利益③

損益勘定留保資金(①-②)
+純利益(③)

○資本的収支

収入	支出
国(都)補助金	管きよ建設改良費
企業債	
一般会計繰入金	流域下水道維持管理負担金
不足額	企業債償還金

補
填